

日本ビジネス実務学会第37回全国大会のご案内

(第2号通信)

大会プログラムと参加申し込みについて

拝啓 桜花美しい季節を迎え、会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る6月9日(土)・10日(日)に徳島市・徳島文理大学において開催します全国大会には、多くの会員の皆様から発表のお申し込みをいただき、誠にありがとうございました。

お陰様にて、口頭発表16件・ポスター発表9件、合計25件の研究成果が発表される場を設けることができました。また、「地域・産業界と協働するビジネス実務教育」という統一テーマを受け、大会第1日目には、特定非営利活動法人グリーンバレー理事長・大南信也氏をお招きし、過疎化や高齢化が加速する徳島県名西郡神山町において、国際的なアーティスト招聘活動から地域おこしにつなげた事例を講演いただく予定です。また、第2日目には、2本立ての新企画「教育研究サポートセッション」(9:10より)と「ワークショップ」(9:50より)を企画し、特に後半では参加者全員が相互に意見交換を行う機会も設けました。これらを通し、活発な雰囲気の中での交流が実現できるのではないかと期待しております。

つきましては、ここに大会プログラムをご案内いたします。また、総会案内・回答はがきも同封いたしますので、こちらについてもご回答のほどお願いいたします。

皆様にとって有意義な2日間となるよう実行委員一同専心努力いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬 具

2018年4月7日

日本ビジネス実務学会
第37回全国大会
大会実行委員会
委員一同

本号(第2号)通信内容: ①全国大会の概要 ②大会プログラム ③大会・懇親会・弁当・宿泊案内
同封物: ①大会・懇親会・弁当・宿泊申込書 ②総会案内 ③総会回答はがき(委任状)

日本ビジネス実務学会 第37回全国大会の概要

大会統一テーマ：「地域・産業界と協働するビジネス実務教育」

内閣官房による「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」は「地方創生に資する大学改革」を掲げており、そのなかで、地方大学の振興に関する内容の中核は、地方大学が産官学連携の下、地域の中核的な産業の振興と専門人材育成等の振興計画に着手し、それが先進的なモデルである場合、重点支援を行う、というものである。

国立大学では、重点支援の枠組みにおいて64%の大学が「地域のニーズに応える人材育成・研究（地域貢献型）」を選択し、地域の行政や団体などと連携しながら教育研究の実践的な取り組みを行っている（ちなみに、他の2領域は「分野毎の優れた教育研究拠点やネットワークの形成（特定分野型）」と「世界トップ大学と伍して卓越した教育研究（世界水準型）」となっている）。さらに、地（知）の拠点大学による地域創生推進事業（COC+）が実施されるなど、地域人材育成のための教育改革が推し進められている。

その結果として、国立大学と地域行政や産業界との連携による教育実践例が数多く報告されるようになった。その一方で、多くの地方の私立大学は、地元のニーズを踏まえ多くの人材を地域に輩出してきたものの、地域連携教育プログラムという観点においては、国立大学が先行している。

このような現状を踏まえ、今回の大会では、「ビジネス実務教育」における地域協働教育実践プログラムや地域協働教育カリキュラムについての報告や検討を行う。

「ビジネス実務教育」の中心をなす「実践の知」を獲得するための教育実践プログラムや教育カリキュラムを作成するには、地域行政や産業界などにおける現場の人々との協働作業が重要と考える。しかし、具体的に作業を実施するには、様々な課題もある。そこで、2日目は、行政や企業との連携事業の先行事例や地域協働教育カリキュラムなどのテーマ毎に会員同士の情報交換を含めたワークショップを行う。

大会実行委員長

佃 昌道

1. 大会プログラム

【1日目】6月9日(土)					
時刻	プログラム				会場
9:20～10:00	受付(荷物預かり・クロークサービス)				2号館1階アカサスタジオ
10:00～10:10	開会宣言・大会実行委員長挨拶・日程説明等				2階アカサホール
10:10～10:50	日本ビジネス実務学会総会				同上
10:50～11:00	休憩				
11:00～12:00	講演「日本の田舎をステキに変える：徳島県神山町における創造的過疎の取り組み」 講師：特定非営利活動法人グリーンバレー理事長・大南 信也 様				同上
12:00～12:30	チーム研究ワーキングの報告 ①今後の研修会の在り方の検討 米本倉基(藤田保健衛生大学) ②実務家教員のニーズ調査 大島武(東京工芸大学)				2階アカサホール
12:30～13:30	昼食休憩 ポスター掲示開始、出版社展示開始				23号館 201教室 202教室
研究発表					
	A会場(23号館203教室)	B会場(23号館204教室)	C会場(23号館301教室)	D会場(23号館302教室)	23号館201教室
13:50～14:20	地域協働案件は学生の成長に寄与しているのか：「社会デザイン力指標」による効果測定を試み	簿記・会計科目群における自己選択型クラス編成の取り組みの現状と課題	ビジネス分野におけるレベルディスクリプタに関する研究	高等学校インターンシップがキャリア形成や職業選択などにもたらす効果とその規定要因	ポスター掲示 出版社展示は隣の202教室
	[1]安齋徹(目白大学)	※[5]石橋慶一(福岡工業大学短期大学部)	[9]江藤智佐子(久留米大学)	[13]見館好隆(北九州市立大学)	
14:30～15:00	地域メディアと大学の連携によるプロジェクト型教育の設計と運営	地域フィールドワークによる学修効果と地域への波及効果：おかやま大学生まちづくりチャレンジ事業を通して	タブレットとクラウドを利用した情報リテラシー教育	低学年次のキャリアデザイン教育の効果	ポスター掲示と出版社展示は翌日正午まで
	[2]牛山佳菜代(目白大学)	[6]佐々木公之(中国学園大学)	[10]畠田幸恵(横浜歯科医療専門学校)	[14]足塚智志(京都華頂大学)	
15:00～15:20	休憩				
15:20～15:50	地方における国際医療ツーリズムの戦略：石川県健康ツーリズムリゾート形成の提案	高校英語教育におけるアクティブ・ラーニングの共通認識についての調査	地域・産業界との協働をめざすプレゼンテーション教育の可能性：プレゼンテーション基礎教育研究に基づく取組事例	インプロビゼーションはプレゼンターにどのような影響を及ぼすか	PBL型教育における能力の進捗と授業満足度の関係：摂南大学の事例から [17]水野武(摂南大学) 23号館303教室
	※[3]米田迪(金城大学)	[7]堀口誠信(徳島文理大学短期大学部)	※[11]加納輝尚(富山短期大学)	※[15]酒井健(大手前大学)	
16:00～16:30	佐渡の世界遺産登録に向けた分析方法に関する一考察	学生と社会人の仕事観の違い	ビジネス環境は国際的にどのように評価されているのか：観光産業を事例として	近畿の大学・短期大学における秘書関連資格・検定の指導状況の分析	
	[4]高原尚志(新潟県立大学)	[8]原一将(札幌国際大学)	[12]加藤由紀子(北海商科大学)	※[16]樋口勝一(追手門学院大学)	
16:40～16:50	事務連絡(各会場)				
16:50～17:20	ポスター・セッション(23号館201教室)				
18:00～19:00	懇親会(阿波観光ホテル)				

(研究発表の共同発表者)

- ※[3]北潟克輔(金城大学)、※[5]藤井厚紀(福岡工業大学短期大学部)、
- ※[11]手嶋慎介(愛知東邦大学)・山本恭子(名古屋学芸大学)・上野真由美(名古屋女子大学短期大学部)、
- ※[15]瀬口昌樹(大手前大学)、※[16]仁平征次(仁平ビジネス実務教育研究所)

【2日目】6月10日(日)

時刻	プログラム	会場
9:00～9:10	受付	23号館 301教室
9:10～9:40	教育研究サポートセッション・ビジネス実務研究力アップ講座 「科研などの研究計画書作成法」 米本倉基（藤田保健衛生大学）	23号館 303教室
9:40～9:50	休憩	
9:50～11:00	ワークショップ ①地域協働教育カリキュラム 佃昌道（高松大学） ②地域や産業界と協働する課題解決プログラム 佐々木公之（中国学園大学）	同上
11:00～11:40	代表者による報告・ディスカッション	同上
11:40～12:00	学会奨励賞発表・表彰式・閉会の辞	同上

2. ポスター発表一覧 **(23号館 201教室にて)** **(隣の202教室では出版社展示)**

お申し込みをいただきました「ポスター発表」のテーマ及び発表者の一覧は下記のとおりです。要旨については、当日配付の「大会プログラム・要旨集」に掲載します。(申し込み受付順。○印は共同発表のリーダー。)

- [1] “学泉木曜サロン”活動をとおして養われた社会人基礎力:高齢者対象パソコン教室開催への“挑戦”
菅瀬君子(愛知学泉短期大学)

- [2] 大学のインターンシップにおけるビジネスマナー教育の意義を改めて問い直す
井上奈美子(福岡県立大学)

- [3] 学修者の自己選択・決定の向上を目的とした授業デザイン:ビジネス・情報系科目への導入
○藤井厚紀(福岡工業大学短期大学部)・石橋慶一(福岡工業大学短期大学部)

- [4] ティール組織の事例研究:在宅看護組織ビュートゾルフの実態調査から
米本倉基(藤田保健衛生大学)・坂田裕介(藤田保健衛生大学)

- [5] 短大生における社会人基礎力の向上のための産学金連携 PBL について
上岡史郎(目白大学短期大学部)

- [6] 災害ボランティアに参加することで生じた防災意識の形成プロセス:熊本地震と九州北部豪雨の参加者比較を通じて
村江史年(北九州市立大学)

- [7] 来客応対における感じの良さについて:飲食・販売等におけるお辞儀
神山直子(目白大学短期大学部)

- [8] 医療事務職のキャリア志向とその支援策:医療4職種とのキャリア・アンカー比較から浮上する働き方
坂田裕介(藤田保健衛生大学)

- [9] インターンシップ体験先検討時期におけるウェブアンケートの活用について
垣東弘一(園田学園女子大学短期大学部)

3. 参加申し込み

(1) 参加費

※名誉会員の参加費は不要です。

大会参加費	正会員	7,000 円 ※当日 8,000 円
	ビジター	4,000 円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000 円
	非会員	8,000 円
懇親会参加費		5,000 円
昼食代		800 円

(2) 申し込み方法

本大会の参加申し込みについては、株式会社 JTB 徳島支店に委託しております。宿泊の有無にかかわらず、次の要領でお申し込み及びお振り込みをお願いします。申し込みに関するお問い合わせ先は、以下の通りです。

〒770-0831 徳島市寺島本町西 1-33 第 2 中筋ビル 3 階
株式会社 JTB 徳島支店 「日本ビジネス実務学会第 37 回全国大会」係
担当:岸本悠(岸本・大田・太内) TEL 088-623-1237 FAX 088-654-5120
(営業時間:月～金 9:30～17:30 休業日:土・日・祝日)
E メール: y_kishimoto158@jtb.com

①大会参加・宿泊・弁当・懇親会のお申し込み: <申込期限 2018 年 5 月 11 日(金)>

同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、株式会社 JTB 徳島支店宛にファックスまたはメールで送信してください。

②予約確認書・請求書・旅行条件書の送付: <2018 年 5 月 25 日(金)>

お申し込みいただいた方には 5 月 25 日(金)までに予約確認書・請求書・旅行条件書を郵送させていただきます。予約確認書は当日ご持参いただき、宿泊先にご提示ください。

③お振り込み: <振込期限 2018 年 6 月 5 日(火)>

予約内容をご確認の上、下記口座へ指定日時までにお振り込みください。

<振込口座>

銀行名: 三菱東京UFJ銀行 千代田支店

口座名: (株)JTB 徳島支店

口座番号: (普通) 5413360

- ・ 変更・取り消しにつきましては、行き違いを避けるため、必ずファックスをお願いします。お電話での受付はいたしかねますので、ご了承ください。
- ・ 宿泊をお申し込みの方は後述「宿泊等のご案内」をご覧の上、「大会・懇親会・弁当・宿泊申込書」に宿泊希望先をご記入ください。「宿泊等のご案内」に記載のホテルの部屋は、確保しております。

(3) その他

- ① 参加費等の領収書は、大会当日、受付でお渡しします。
- ② お申し込み後の参加費等について大会 1 週間前以降は返金いたしかねますこと、ご了承ください。
なお、宿泊料の返金については、同封の申込用紙に記載してあります。
- ③ 要旨集(1部 2,000円)のみご購入の場合は、大会事務局までご連絡ください。大会終了後にお送りします。

4. 連絡先

お問い合わせ・ご連絡は、原則として E メールにてお願いいたします。

➤ 実行委員長

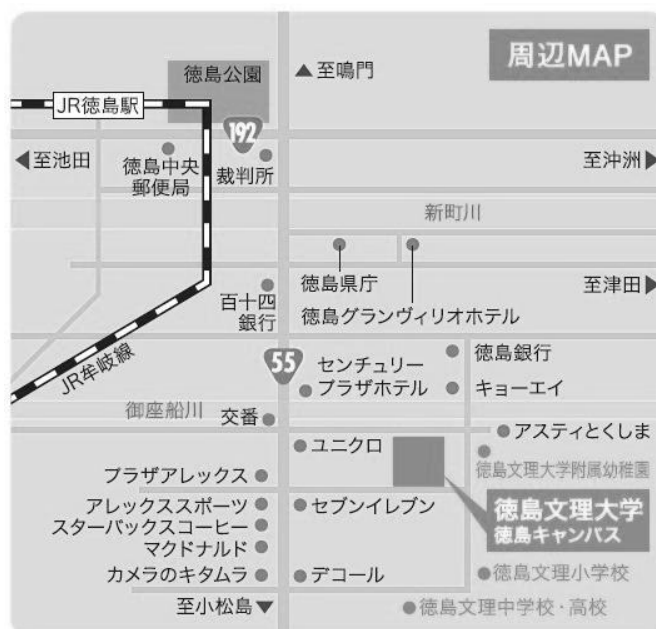
〒761-0194 高松市春日町 960
高松大学 佃 昌道
Eメール：tusr128@takamatsu-u.ac.jp

➤ 事務局長

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180
徳島文理大学短期大学部 堀口 誠信
Eメール：jsabs20180609@gmail.com

5. 会場までの交通手段

所在地 〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180
TEL：088-602-8000（代） FAX：088-622-3217



交通のご案内

<JR 徳島駅前への高速バス>

- ・高松駅前から 所要時間 1 時間 30 分 (1 日 12 便)
 - ・松山駅前から 所要時間 3 時間 20 分 (1 日 7 便)
 - ・高知駅前から 所要時間 2 時間 50 分 (1 日 4 便)
 - ・岡山駅前から 所要時間 2 時間 30 分 (1 日 3 便)
 - ・広島駅前から 所要時間 3 時間 50 分 (1 日 2 便)
 - ・神戸 (三宮) 駅前から 所要時間 1 時間 50 分 (1 日 35 便)
 - ・神戸空港から 所要時間 2 時間 20 分 (1 日 13 便)
 - ・大阪 (梅田) 駅前から 所要時間 2 時間 30 分 (1 日 65 便)
 - ・京都駅前から 所要時間 3 時間 (1 日 7 便)
 - ・関西国際空港から 所要時間 2 時間 50 分 (1 日 9 便)
- ・名古屋駅前からの場合、新神戸駅まで新幹線、新神戸駅から JR 徳島駅前まで高速バスを利用するルートが経済的かつスピーディです。

<航空機利用の場合>

- ・東京 (羽田空港) - 徳島阿波おどり空港 所要時間 1 時間 10 分
 - ・福岡空港 - 徳島阿波おどり空港 所要時間 1 時間 10 分
- (徳島阿波おどり空港から JR 徳島駅前までは、リムジンバス利用で 30 分、440 円。)

<フェリー利用の場合>

- ・和歌山から 所要時間 2 時間
- (徳島港 [南海フェリー前] から JR 徳島駅前までは、市営バスで 20 分。)

<JR 徳島駅前からキャンパスへのアクセス>

- ・市営バス (南部循環左回り・山城町行き) で 10 分。「文理大学前」下車

<自動車 (高速道路) 利用の場合>

- ・大阪・神戸方面から (神戸淡路鳴門自動車道経由) の場合、徳島インターチェンジまたは鳴門インターチェンジで下車
 - ・岡山・高松方面から (高松自動車道経由) の場合、徳島インターチェンジまたは鳴門インターチェンジで下車
 - ・高知・松山方面から (徳島自動車道経由) の場合、徳島インターチェンジで下車
- (徳島インターチェンジからキャンパスまで車で 10 分。鳴門インターチェンジからは 25 分。)

日本ビジネス実務学会
第 37 回全国大会
大会・懇親会・弁当・宿泊プラン等のご案内

株式会社 JTB 徳島支店

《 1 》 宿泊プランのご案内

宿泊取扱期間：平成30年6月8日（金）～ 6月9日（土）

宿泊施設名	部屋タイプ	旅行代金		アクセス
		6月8日（金）	6月9日（土）	
JR ホテルクレメントホテル	シングル	11,000円	13,000円	JR 徳島駅直結
ダイワロイネット徳島駅前	シングル	10,500円	11,500円	JR 徳島駅→徒歩約1分
ホテルサンルート徳島	シングル	10,000円	10,000円	JR 徳島駅→徒歩約1分
アパホテル〈徳島駅前〉	シングル	9,800円	11,900円	JR 徳島駅→徒歩約3分
スマイルホテル徳島	シングル	9,700円	9,700円	JR 徳島駅→徒歩約3分
阿波観光ホテル	シングル	9,000円	9,000円	JR 徳島駅→徒歩約2分

【ご案内】

- ・ ご旅行(宿泊)代金は1泊1名様朝食付きの料金で、諸税・サービス料金を含んでいます。食事が不要の場合でも特別設定料金のため、ご返金はできません。
- ・ 記載のホテルの客室には全てバス・トイレの設備があります。
- ・ ご旅行代金は、シングルルームを1名様でご利用の場合、お一人あたりの料金です。
- ・ 最少催行人員：1名様
- ・ ホテル毎の申込受付とさせていただき、上記の宿泊先の中から申込受付順に配宿させていただき、宿泊先ホテルにつきましては後日お送りする予約確認書にてご確認をお願い致します。
- ・ お申込みの際には第二・三希望をご記入ください。
- ・ 個人勘定及びこれに伴うサービス料金と諸税は各自ご清算願います。
- ・ 上記、宿泊プランに添乗員は同行いたしません。各宿泊施設でのチェックイン手続きはお客様ご自身でお願いします。

上記、宿泊プランの取消料は以下の通りです。

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日		取消料（お1人様）
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	1. 6日目にあたる日以前の解除	無料
	2. 5日目にあたる日以降の解除（3～6を除く）	旅行代金の20%
	3. 3日目にあたる日以降の解除（4～6を除く）	旅行代金の30%
	4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
	5. 当日の解除（6を除く）	旅行代金の50%
	6. 旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

《2》弁当のご案内

大会期間中、平成30年6月9日（土）のお弁当手配をうけたまわります。

お一人様 昼食弁当1食 お茶付：800円

【ご案内】

- ・ 宿泊のお申込と同時に申込書にご記入の上、お申込み下さい。なお、当日販売はおこないませんのでご了承下さい。
- ・ お支払いはご旅行代金とあわせて、ご請求書にともないお願い致します。
- ・ お引渡しは予約確認書毎に各会場で指定時間に引渡しとなります。空箱回収もおこないます引渡し時にお伝えする指定場所、時間に返却のご協力をお願い致します。
- ・ 弁当のお手配は旅行契約ではございません。手配先との取り決めにより、以下の取消料を適用させていただきます。
- ・ お申込後の変更・取消は必ず、申込受付個所に前日の16:00までにご連絡をいただき、当方が受理した場合のみ変更・取消をたまわります。
また、以下の期日にて取消の場合、取消料を申し受けます。

解除の日		取消料（お1人様）
1. 前日16:00までの解除	無料	
2. 上記1.以降、当日の解除および無連絡	代金の100%	

《3》変更・取消のご案内

変更・取消はJTB徳島支店まで郵送又はFAX又はメールにてご連絡下さい。旅行開始後の取消し連絡は電話にて受けたまわります。なお、お申込後の取消につきましては別途記載の取消料を申し受けます。

- ・ 取消基準日は、FAXの通信日、又は郵便局の「消印日」と致しますので、必ず書面にてご連絡ください。
- ・ 取消後の返金につきましては、取消料を相殺した残額をご返金いたします。なお、事務整理上多少日数がかかりますので予めご了承ください。
- ・ 大会参加費に関してはご旅行代金には含まれません。大会主催事務局との取り決めにより、入金後のご返金はできません。ご了承ください。

《4》お申込み方法のご案内

(1) 大会・懇親会・弁当・宿泊のお申し込み

別紙お申込書に必要事項をご記入のいただき、FAXまたはメールにて5月11日(金)までにお申込み下さい。
電話での申込は承りません。

お申込みの際に第二希望・第三希望をご記入下さい。なお、申込受付順に配宿致しますので、お早めにお申込み下さい。

ご登録いただきました個人情報に関しましては日本ビジネス実務学会第37回全国大会に係わる目的以外での利用は行いません。個人情報の管理には当社個人情報保護方針にもとづき適切な体制で臨んでおります。FAX到着後の個人情報の管理には充分注意しておりますが、FAXを送信される際はくれぐれも誤送信等、ご注意ください。

あわせてお手数ですが、FAXの着信確認のご連絡をお願いいたします。

(2) 予約確認書(宿泊先回答書)・請求書・旅行条件書のご送付

お申込者ご連絡先に5月25日(金)までに、予約確認書と請求書・旅行条件書を郵送させていただきますので、ご確認いただき、予約確認書は当日ご持参の頂き、宿泊先にご提示ください。

(3) お振込み

請求書が到着次第、6月5日(火)までにお振込みをお願いします。(振込手数料はご負担願います。)変更・取消にて生じた差額は大会終了後、振込みにてご返金となります、ご了承ください。

お問合せ・お申込み・お振込

〒770-0831

徳島市寺島本町西1-33 第2中筋ビル3階 株式会社JTB徳島支店
総合旅行業務取扱管理者：岸本悠 / 担当：岸本・大田・太内

TEL：088-623-1237 FAX：088-654-5120

(営業時間：月曜～金曜9：30～17：30 土・日・祝祭日は休業)

メール送信先：y_kishimoto158@jtb.com

ホームページアドレス：www.jtb.co.jp

振込入金先：三菱UFJ銀行 千代田支店

口座名：株式会社JTB徳島支店

口座番号：(普通)5413360

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。
ご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がありましたら、ご遠慮なく
上記の旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は㈱JTB(東京都品川区東品川2-3-11 観光庁長官登録旅行業第64号)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、お申し込みください。
- (2) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、旅行申込金を受領したときに成立するものとします。
- (3) 旅行申込金：旅行代金全額

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって13日目にあたる日より前（もしくは当社が指定する期日までに）にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様都合で契約を解除される時は、各箇所記載の金額を取消料として申し受けます。

●旅行代金に含まれるもの

宿泊費、食事代及び消費税等諸税

これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。
(コースに含まれない個人的費用は含みません。)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- ・ 死亡補償金：1500万円
- ・ 入院見舞金：2～20万円
- ・ 通院見舞金：1～5万円
- ・ 携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

身体外部から有毒ガス又は有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収又は摂取したときに急激に生ずる中毒書状（継続的に吸入、吸収又は摂取した結果生ずる中毒症状を除きます。）を含みます。ただし、細菌性食物中毒は含みません。＜免責事項＞

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員（以下「会員」といいます。）より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと（以下「通信契約」といいます。）を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。

- (1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき（e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様の到達したとき）とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通して頂きます。
- (2) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●国内旅行保険への加入について

旅行先において、病气・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細については、お問合せください。

●事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込個所にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

●個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。また、大会運営に伴い大会主催事務局へ情報を提出し利用させていただきます。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2018年4月1日を基準としています。
又、旅行代金は2018年4月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。



旅行企画・実施 JTB徳島

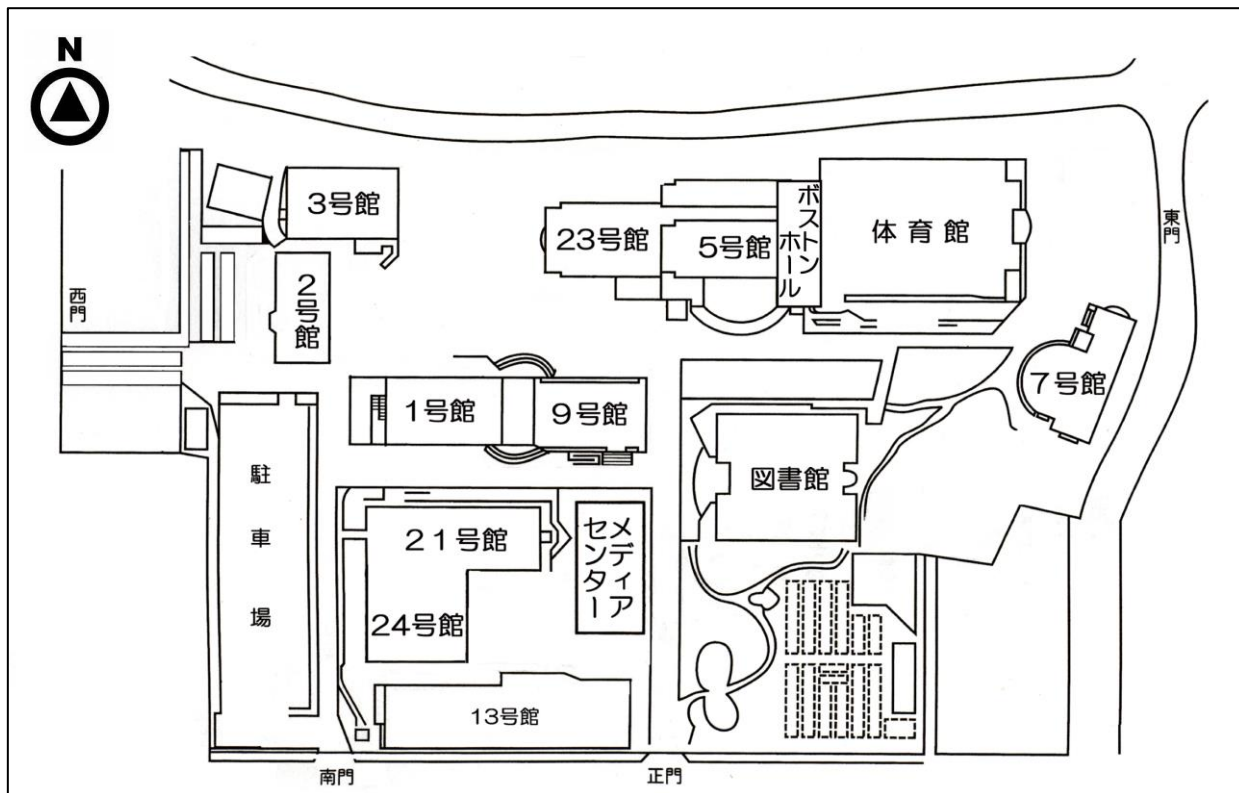
観光庁長官登録旅行業 64号
日本旅行業協会正会員
徳島市寺島本町西 1-33 丁目
770-0831



旅行業公正取引
協議会会員



ボンド保証会員



キャンパスマップ： 2号館（2階アカンサスホール・1階アカンサススタジオ）
 23号館 2階・3階（口頭発表・ポスター発表・出版社展示）

日本ビジネス実務学会

第37回全国大会



- ◆ 会期：2018年6月9日（土）・10日（日）
- ◆ 会場：徳島文理大学徳島キャンパス

【大会事務局】徳島文理大学徳島キャンパス
 【E-mail：jsabs20180609@gmail.com】
 〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180